



6	4
	5

4. シートとお揃いの柄の車検証ケースで、さらなるこだわり感を演出。5. ランクル 80 に設置のペンデルトン・ダッシュマツト。運転中は常に目に入る場所だけに、イタチに効果は抜群に高い。6. ハイエース FD-80Xシリーズでもペンデルトン・コブラ PHG で製作可能。実はクルマのインテリアの雰囲気を変えるのは、エクステリアより遙かに難しい。ここまで高い完成度にしたのは、flexdream ならではの豊富なノウハウがあるからこそ！

2	1
3	

1. ランクル 80 のグレー系内装色にはピッタリの配色。ペンデルトン生地の中でも丈夫な WEIGHT FABRIC を選んでいます。2. ランクル 80 にペンデルトンカーシートカバー・設置。使用した生地は十字柄が特徴のサンミゲル (Sammigel) 3. ランクル 80 のサイドアパレルも一部オーバーオール (Overall) 生地で張替え。



flexdream × PENDLETON

歴史あるアメリカン・テキスタイルをインテリアに

ランクルやハイエース等を専門に販売・カスタムを行うフレックスドリームが、アメリカの老舗ウエアー・ブランド「ペンデルトン」とコラボする！ 洒落モノなら、インテリアにも拘るべし！

Call / フレックスドリーム tel:042-486-8887 <http://www.flexdream.jp>

フレックスドリームが販売する車両の中でも、スタイリッシュなカスタムが好評なランクルシリーズ。抜群の機動力を誇るランクルに、同社が長年に渡り培ってきた職人技カスタムを注入し、生粋のランクル乗りにもちろんのことに、若者の間でも「フラッグシップ」を彩るファッションアイテム的なワイルドさを計画する中で、新発想のアイデアが現れ、ランクルの個性を表現する存在でもあり、ランクルとの相性は抜群なのである。

そこで早速、カスタムプロジェクトを開始。角目4灯を丸目2灯に換装するなど、すでにフレックスドリームにてカスタムされたマスタードイエローのランクル 80 をベースにインテリアを加えていく。座面の中央をペンデルトンのテキスタイルに張り替えたこと、一見派手かと思いきや元々の革シートとの相性もよく、自然に調和したという。ただ単に既製品の生地を貼るというのではなく、その生地を貼るという行為は、クルマの個性を表現する行為である。クルマのカラーには、燃えにくい、という証明があれば採用できないから

だ。そこで、予め特殊な燃えにくいウレタン生地を裏に貼ることによって高い強度と不燃性を確保。国の検査もクリアし、車検にも対応した仕様が出来上がったのだ。

そして次に手掛けたプロトタイプはランクル 80。ランクル 80 ではシート張り替えだったが、ランクル 60 にシートカバーを採用。ランクル 60、80 ともに使用した生地はペンデルトンの「WEIGHT FABRIC」で、長く使ってもタリにくい間ラップンの中でも丈夫なものの、裁断面をある不規則にして、図柄の異なる表情を楽しむ仕様にすると、テキスタイルの可能性を探り続けた。シートカバーのランクル 80 の内装は、ドアの内張りやグリッパ、車検証入れまでペンデルトンを採用する。カスタム全体で、ペンデルトンの生地を染め、さらに作り込まれた。ペンデルトンの本國のテキスタイルを受け、ランクルの個性を表現する存在でもあり、ランクルとの相性は抜群なのである。

これから各車両の仕を載せていく。以降、また販売価格などには調整中だが、すでにランクル以外でもハイエース、ミニ、コブラのパッケージも制作中。ファッションを楽しむクルマに、洋服を選ぶように、クルマのシートも着替えた。きと最後、楽しんだらう。



ランクル 60 のシートの中央部を、ペンデルトンのテキスタイル「WEIGHT FABRIC」に張り替え。派手すぎず、クラシックかつ上質な雰囲気に一変した。



ランクル、ハイエース、US トヨタ車など、武蔵な4×4 バンをカスタムを得意とする flexdream。アウトドアにもインテリにも、かつ両方楽しめるクルマをつくり続けていく。まずは代表格といえるランクル 60 と 80。そしてハイエースから、ペンデルトン・コブラはスタートすることに。